小学5年　理科

けんび鏡の 使い方

小さな ものを 大きく して 見る

自分で 考えて 書きましょう。わからない ときは、QRコードで 動画の 場面を 見よう。

(1) 接眼レンズが 15倍、対物レンズが 20倍の けんび鏡の 倍率は 何倍ですか。

動画で 見る
場面 3
「倍率」

(2) はじめて ピントを 合わせる ときは、「低い 倍率」と「高い 倍率」の どちらの 対物レンズから 始めますか。

動画で 見る
場面 4
「はじめの じゅんび」

小学5年 理科 答え

けんび鏡の 使い方

小さな ものを 大きく して 見る

1 接眼レンズが 15倍、対物レンズが 20倍の けんび鏡の 倍率は 何倍ですか。

ヒント 接眼レンズと 対物レンズの 倍率を かけよう。

答え **倍率 ＝ 接眼レンズの 倍率 × 対物レンズの 倍率 なので、15 × 20 ＝ 300。300倍 です。**

2 はじめて ピントを 合わせる ときは、「低い 倍率」と「高い 倍率」の どちらの 対物レンズから 始めますか。

ヒント 見える はんいが 広いのは、どちらの 倍率かな。

答え **「低い 倍率」です。低い 倍率は 見える はんいが 広く 明るいので、見たい ものを 見つけやすいからです。**